

五感で感じるドイツの文化・芸術

グーテン
アペティット!
(どうぞ召し上がれ)

本市は、東京2020パラリンピック競技大会に出場するドイツ車いすフェンシングチームの事前キャンプ地に決定しています。

市では、ドイツの選手団を市民とともに受け入れるため、さまざまな形でドイツの文化・芸術などに触れる機会を設け、機運の醸成を図っています。

ここでは、その一環として催したイベントを紹介します。



3 月16日、本市国際交流員のアネマリー・グンツェルさんがドイツ料理教室を開催し、12人の参加者と一緒に伝統料理を作りました。

参加者は「グーテンドーク(こんにちは)」など簡単なドイツ語を学んだあと、ジャガイモとウインナーを使ったスープ作りに挑戦。煮込んだ具をピューレ状にし、なめらかに仕上げました。アイスに温かいベリーソースをかけたデザートも作り、参加者は「クリーミーでおいしい」「本場の味に触れて、ドイツ文化に興味湧いた」などと声をそろえました。

4 月20日には、ドイツ・ベルリン在住のアートグループ「Tape That」のメンバーのうち、3人が講師として本市に訪れ、市美術館でアートワークショップを行いました。参加した18人の市民は、色とりどりのマスキングテープを組み合わせてボードに貼り、長さや太さを変えながら模様や動物、顔などを表現しました。東鷹高等学校2年生の岐部莉愛さんは「アートを通じて言葉の壁が越えられ、講師の伝えたい事が分かりました」とにっこり。講師のシュテファン・ブッシュさんは「絵具や筆が無い地域でもテープはあります。どんな環境でも身近な素材を使ってアートを楽しんでほしいと思い、世界各国でワークショップを開いています」とテープアートへの思いを語りました。

私たちの作品は、5月16日に東京都のドイツ大使館で開催されたホストタウンミーティングで展示されました！
※ホストタウン・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて参加国との国際交流を推進する地方自治体



発行 福岡県田川市 編集 総務部市長公室
電話 0947-442000 FAX 0947-460124
住所 〒825-8501 田川市中央町1番1号
ホームページアドレス http://www.jcho.tagawa.fukuoka.jp/

「広報たがわ」に掲載された人には写真を差し上げます
「広報たがわ」の無断転載を禁じます